

宝塚市政記者クラブ各位

－第3回支援本部会議について－

- 1 開催日時 平成 23 年 3 月 16 日（水） 午後 5 時 15 分から
- 2 場 所 特別会議室
- 3 出席者 別紙参照
- 4 報告事項
第 3 回支援会議に先立ち、午後 3 時 40 分から大会議室において、東北地方太平洋沖地震に伴う緊急消防援助隊による活動報告会を開催した。
- 5 決定事項
 - (1) 本市職員 4 名による岩手県への物資の搬送について
被災地派遣チームを 5 チーム（1 チーム 4 人）編成し、第 1 陣を 2 台の公用車（ワンボックスカー）により、岩手県に向けて 3 月 17 日（木）午後 0 時 30 分に市役所市民ホール前から出発
- 6 確認及び報告事項
 - (1) 市の支援のあり方について
 - ア) 国、県、関係機関からの呼びかけによる支援に応じるとともに、本市独自の支援を行っていく。
 - イ) 今後、支援が長期間になることが考えられることから、職員は「何故行くのか」をよく認識し、現地で適切な行動が取れるよう心構えをしておく。
 - (2) 横断幕について
市役所庁舎ならびに上下水道局庁舎にそれぞれ被災地支援・激励の横断幕を掲げる。
 - (3) 義援金の募集等について
 - ア) 全国市長会から義援金の呼びかけが来ているが、既に本市においては義援金の募集を行っていることから、現状の態勢で募金を続け、どのように配分するかは今後検討する。
 - イ) 義援金がどこに渡り、どのように使われているかなど、募金する市民からの関心が高いことから、本市の支援については、どこになにをしたかなど、顔の見える支援を行う。
 - ウ) 阪神・淡路大震災の際に支援を受けたところを優先する考えもあるが、今回は被害の甚大なところが多数あり、配分先も考えていく。
 - (4) 小中学校からの応援メッセージ募集の呼びかけについて
 - ア) 市内の小中学校の児童・生徒から被災者激励のメッセージを募集する。

7 問合せ先

事務局 安全安心課

TEL 0797-77-2078（直通）

(別紙)

第3回支援会議出席者名簿

本部長	中川市長
副本部長	坂井副市長
	山下副市長
	伊達教育長
	南上下水道事業管理者
	妙中病院事業管理者
本部長	病院副事業管理者
	企画経営部長
	行政改革担当部長
	総務部長
	市民環境部長
	健康福祉部長
	子ども未来部長
	都市産業活力部長
	都市整備担当部長
	都市安全部長
	消防長
	議会事務局長
	管理部長
	学校教育部長
	社会教育部長
会計管理者	